

大震災！いま新しいまちづくり

－「わかる」は「かわる」こと－

東日本大震災を経て私たちはコミュニティやつながりの大切さを痛感してきました。今回はこれまでの2回の学習会から見えてきた「コミュニティ」「学び」「協働」をキーワードに、新しいまちづくりについて、他の自治体例も交えながら、講師の朝岡先生と一緒に学びます。新しいまちを市民が主体となってつくっていくときに大事なことは、議論をしつくし合意形成していくことです。「わかる」は「かわる」ことです。

2日連続の学習会となりますが、一日目は講師の朝岡先生のお話を伺い、その上で参加者同士の意見交換や質問などを受け付ける学習会とします。二日目はそれを受けて聞き足りなかったことや、日頃の活動で感じている疑問や意見、これからの武蔵野の地域活動などに関して、もう一歩踏み込んで話し合いを行います。先生からもご意見を頂きながら話し足りなかったこと、話しておきたいことなどを伺います。9日の学習会だけでも参加できますのでぜひお越しください。

講師：朝岡 幸彦 先生

東京農工大学大学院農学研究院 教授(環境教育学・社会教育学)

武蔵野市コミュニティ評価委員会委員

日時：平成 24 年 2 月 9 日(木) 10 時～12 時 30 分

2 月 10 日(金) 10 時～12 時 30 分

場所：武蔵野市役所 西棟 811 会議室(9日)

西棟 812 会議室(10日)

申込：どなたでも 当日直接会場へ 参加費：無料

問合せ先：NPO 法人武蔵野市 NPO・市民活動ネットワーク 0422-36-7326 (亜細亜大学栗田研究室内)
武蔵野市 市民協働推進課 0422-60-1830

企画・運営：NPO 法人 武蔵野市 NPO・市民活動ネットワーク

